

- ・ **トラック等のドライバーの不足**は8割強と深刻。2024年問題への対応として、“対応を検討している”が7割弱。
- ・ **豊田市へ期待する支援施策**は、人材育成・確保の支援、設備投資の支援、事業用地の確保。

基本理念 挑戦と持続的な発展

- 市内企業が固有の強みを把握、認識した上で、社会や産業の潮流に応じて、新規事業の推進や取引先への提案、職場環境の改革、積極的な採用活動等、意欲を持って挑戦ができる土壌を形成します。
- 想定外の構造転換や技術革新が生じる可能性のある不確実性の高い中でも、変化を前向き・柔軟に受容し、脱炭素やデジタル化等の社会的要請に応えながら、産業構造を高度化し、地域産業の持続的な発展を目指します。

基本方針

1 地域産業の持続的発展

- ものづくり産業の集積地としての強みを生かした市内事業者の事業基盤整備・強化
- 次世代モビリティ、ソフトウェアなど成長産業の集積の促進

基本施策

1 事業基盤の整備と強化

- ①次世代自動車等への対応（技術開発支援）
- ②経営力強化
- ③事業承継支援
- ④サプライチェーン強靱化の支援（2024年問題対応）
- ⑤生産性向上や省人化に向けた支援

2 成長産業の創出

- ①成長産業の誘致と育成
- ②産業用地整備の推進
- ③民間企業による開発事業の支援・促進

2 GX・DXの推進

- 脱炭素化やデジタル化など、ものづくり産業の競争力の維持・発展に必要不可欠な取組促進
- 専門人材の育成・確保によるノウハウの蓄積

3 GX へ向けた取組への支援

- ①カーボンニュートラルの取組や次世代エネルギー活用の促進
- ②先進的なGX関連技術の導入支援

4 DX へ向けた取組への支援

- ①多様なステークホルダーが参画するプラットフォームによる企業間ネットワークの促進
- ②DXに向けたデジタル化の促進
- ③デジタル人材育成

3 人材確保への支援・多様な働き方の促進

- 企業の人的資本経営の推進に向けた支援
- 誰もが働きやすく、活躍でき、多様な選択を実現するための環境構築に向けた求人求職者支援

5 産業人材の担い手確保と育成への支援・多様な人材活躍や柔軟な働き方に向けた就労支援

- ①人材（働き手）の確保・こどもを始めとする将来の担い手へのキャリア支援
- ②求職者や就業者へのスキルアップ支援
- ③働き方改革推進

4 新たな事業展開の促進

- 新規事業開発や販路拡大など、新規事業展開に向けた支援
- 新たなプレイヤーの支援体制の構築

6 新事業展開やイノベーション創出の支援

- ①新規事業創出の支援
- ②販路開拓・拡大支援
- ③新産業育成のための研究開発支援

7 新たなプレイヤーの活躍促進

- ①新たなプレイヤーと市内企業の連携・協業
- ②イノベーションが生まれ続けるエコシステムの構築

7 計画期間

- ◆第9次豊田市総合計画の「ミライ実現戦略2030」の計画期間と同様に2025年度から2029年度の5か年度とします。

8 推進体制

- ◆本プランの推進にあたっては、庁内関係部局との連携により、目指す姿の実現に取り組みます。
- ◆「豊田市産業振興委員会」からの助言を得ながら、本プランの効率的かつ効果的な推進を図ります。

9 進捗管理

- ◆「第9次豊田市総合計画」との整合を図り、成果指標を活用し、進捗を管理します。
- ◆毎年、成果指標等をもとに進捗評価をおこない、事業の新設、統廃合などの見直しをおこなうものとします。